

2017 年 12 月 25 日

久留米大学医学部医学教育研究センター

<https://csme.kurume-u.ac.jp/>

神代龍吉、安達洋祐、柏木孝仁、井上幸子

1. SP 養成

- ・12月4日(月)看護学科の生活援助実習II事前演習にSPさん5名、見学者3名が参加。
- ・学内勤務者1名(女性)がSPを志望されたので、パンフレット等で説明に努めた。
- ・教務委員会で神代がSP募集に関して、教務委員の知り合い・家族等への参加を求めた。

2. 教育支援

- ・10月21日より電子シラバス(Moodle)の利用状況の集計を開始した。12月現在までの9週間の集計で、延べのログイン人数は18,637人/9週であった(1日換算では、296人が利用、利用者の内訳は、学生:教員:事務=5:1:1)。延べの活動数(主にはレポートの提出や資料の閲覧、アンケートなどの回数)は115,863回/9週であった(1日換算では、1,839回、1人/1日あたりでは、6.2回の利用)。すなわち毎日300名のユーザが、約6回の活動を行っている。来年度は全科目が電子シラバス化されるため利用数は、現在の3~4倍になると予想される。

学生が予習教材を印刷して授業に臨んでいるのをしばしば見かける。教員も予習資料のアップロード、レポートの受け取り、採点などで利用が進むことを望む。

3. FD

- ・柏木が学内の教員および教育補助職員を対象とした電子シラバス(Moodle)講習会を12月6日(水)の16時から、および18時から2回行った。

4. ニュースレター

- ・JIMSA が全国的な基礎医学研究発表会(今年のテーマは細胞生物学)で「最優秀賞」と「研究賞」を受賞したことを紹介する。1月に発行予定。

5. 研究活動

- ・論文「新しい医師国家試験制度を前にした6年生の心境」(神代、安達、柏木)が久留米医学会雑誌にアクセプトされた。

6. 学外活動

- ・神代が日本通信販売協会の講演会(12月1日 金)、同討論会(12月13日 水)へ出席した(東京)。講演した内容は健康食品による健康被害、特に肝機能障害について。
- ・安達が12月14日(木)に開催された「医学教育モデル・コア・カリキュラム 平成28年度改訂版に係るシンポジウム」へ出席した(東京)。

以上